様式第１号（第３条関係）

利用施設名					
台帳番号					

教育・保育給付に係る支給認定申請書兼状況届

坂　祝　町　長　様

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る支給認定を申請又は令和　年　月　日の認定状況を届け出し、下記施設の利用を希望します。

支給認定及び保育料算定のため、町民税課税情報（同一世帯者を含む。）及び世帯情報（以下「税情報等」という。）を閲覧し、又は収集すること、及び税情報等に基づき決定した保育料を特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業者に対して提供することに同意します。

令和　　年　　月　　日　保護者氏名

保護者	氏　名		電話番号	－　　－　　続柄（　　）
				－　　－　　続柄（　　）
	個人番号（マイナンバー）			保護者の個人番号を記入
	住所地	坂祝町		
保育の利用の希望の有無		□ 有　：　保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等との併願の場合を含む。）		
		□ 無　：　幼稚園等（幼稚園、認定こども園（教育部分のみ。）を希望する場合		
利用を希望する施設		第１希望　　（希望理由）		
		第２希望　　（希望理由）		
		第３希望　　（希望理由）		
利用を希望する期間		令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日まで		

区　分		（ふりがな）氏　名	続柄	生年月日	入所年度初日の年齢	性別	職業及び勤務先又は学校名等	前年度市町村民税
児童の家庭の状況	児童	（　　）	本人	平成・令和　．　．	歳	男・女		有・無
		個人番号（マイナンバー）						
	児童の世帯員			大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無
				大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無
				大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無
				大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無
				大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無
				大昭平令　．　．	歳	男・女		有・無

生活保護の状況	①適用なし ②適用あり（　　年　月　日保護開始）			児童扶養手当の状況	①申請なし ②申請あり	
祖父母の状況	父方	祖父	氏名	歳	住所	
		祖母	氏名	歳	住所	
	母方	祖父	氏名	歳	住所	
		祖母	氏名	歳	住所	

※以下保育の利用「有」に選択した方のみご記入ください。

・保育の利用を必要とする理由等　※理由を確認できる書類を添付してください。

保育の利用を必要とする理由	父	【理由】（主なもの一つに・又はご記入ください。） □就労　□疾病・障がい　□介護・看護　□求職活動　□就学　□災害復旧 □その他（　　）
	母	【理由】（主なもの一つに・又はご記入ください。） □就労　□疾病・障がい　□介護・看護　□災害復旧　□就学　□妊娠・出産 □災害復旧　□その他（　　）

記入上の注意

この教育・保育給付に係る支給認定申請書兼状況届は、保護者が次の点に注意して記入の上、坂祝町教育委員会事務局こども課に提出してください。なお、その家庭から２人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに１枚の用紙を使用してください。

1　「児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを〇で囲み、「年齢」は利用を希望し始める日の属する年度初日（４月１日）の年齢を記入してください。

2　「保育の利用の希望の有無」の欄には、保育所等（保育園、認定こども園（保育部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）を希望する場合は有に☑し、幼稚園等（幼稚園、認定こども園（教育部分のみ。））を希望する場合は無に☑してください。

3　「利用を希望する施設」は希望する順位に従い施設名（保育園、幼稚園、認定こども園等）を記入し、また、その施設を希望する理由（例えば、既にきょうだいが利用しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等）を記入してください。

4　「利用を希望する期間」の欄には、小学校就学始期に達するまでのうち、施設の利用を希望する期間を記入してください。

5　「保育の利用を必要とする理由」の欄の保育の認定事由は、両親いずれも（両親と別居している場合には現在児童の養育を実際に行っている者）が次の表に掲げるいずれかに該当する場合です。主に該当する理由に☑し、その他の場合は（　　）内に具体的な理由をご記入ください。また、理由を確認できる書類を合わせて添付してください。

保育の認定基準

(a)就労等　（家庭外労働）児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
（家庭内労働）児童の保護者が家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
(b)妊娠・出産　児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
(c)疾病・障がい　児童の保護者が病気、負傷又は心身に障がいがあるため、その児童の保育ができない場合
(d)介護等　児童の家庭に介護が必要な高齢者、長期にわたる病人、心身に障がいのある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要なきょうだいがあり、保護者がいつもその介護又は看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
(e)災害復旧　震災、風水害、火災等の災害により、その家屋を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
(f)求職活動　児童の保護者が求職活動（起業準備を含む。）を行っているため、その児童の保育ができない場合
(g)就学　児童の保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む。）のため、その児童の保育ができない場合
(h)その他　町長が認める（a）から（g）までに類する状態にあること。

6　支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）の利用については、
・保育の認定基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
・希望者が多数いるため希望する施設を利用できない場合
・保育の認定基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合
がありますから、あらかじめご承知ください。

※施設記載欄（事業所を通じて提出する場合、事業所にて記入）

受付年月日	令和　　年　　月　　日
施設（事業所）の所在地	
施設（事業所）名	
連絡先	
利用契約（内定）の有無	有【契約・内定（令和　　年　　月　　日契約（内定））】・　無
備　考	

※以下市町村記載欄

市町村受付印	必要書類の提出
	父　□有　□不要 □無 （提出予定日　　）
	母　□有　□不要 □無 （提出予定日　　）

・認定

認定日	令和　　年　月　日
認定証番号	
認定区分	□1 号 □2 号 □3 号
利用期間	自 令和　　年　月　日 至 令和　　年　月　日
利用の可否	□可　□否 （理由）
利用施設名	
保育利用時間	
備　考	

・世帯階層区分の認定経過

記入日			令和　年　月　日	令和　年　月　日	令和　年　月　日
市町村民税額	年度		年度	年度	年度
	均等割	父	円	円	円
		母	円	円	円
	所得割	父	円	円	円
		母	円	円	円
		計	円	円	円
生活保護法の適応有無			有　・　無 （開始） 年　月　日 （廃止・停止） 年　月　日	有　・　無 （開始） 年　月　日 （廃止・停止） 年　月　日	有　・　無 （開始） 年　月　日 （廃止・停止） 年　月　日
世帯階層区分の決定					
負担額			円	円	円
備　考					
確認者					